

矢櫃地区
人のにぎわい創出プロジェクト
取組報告書

2017年11月24日
報告者：経営企画課 石井

矢櫃地区について









1. 事業の背景と目的

①人口・世帯

1990年 630人 ※女ノ浦地区含む



2016年 263人 ※女ノ浦地区含む
(内矢櫃のみ 175人)

(1990年国勢調査)

(住民基本台帳)

② 高齢化率

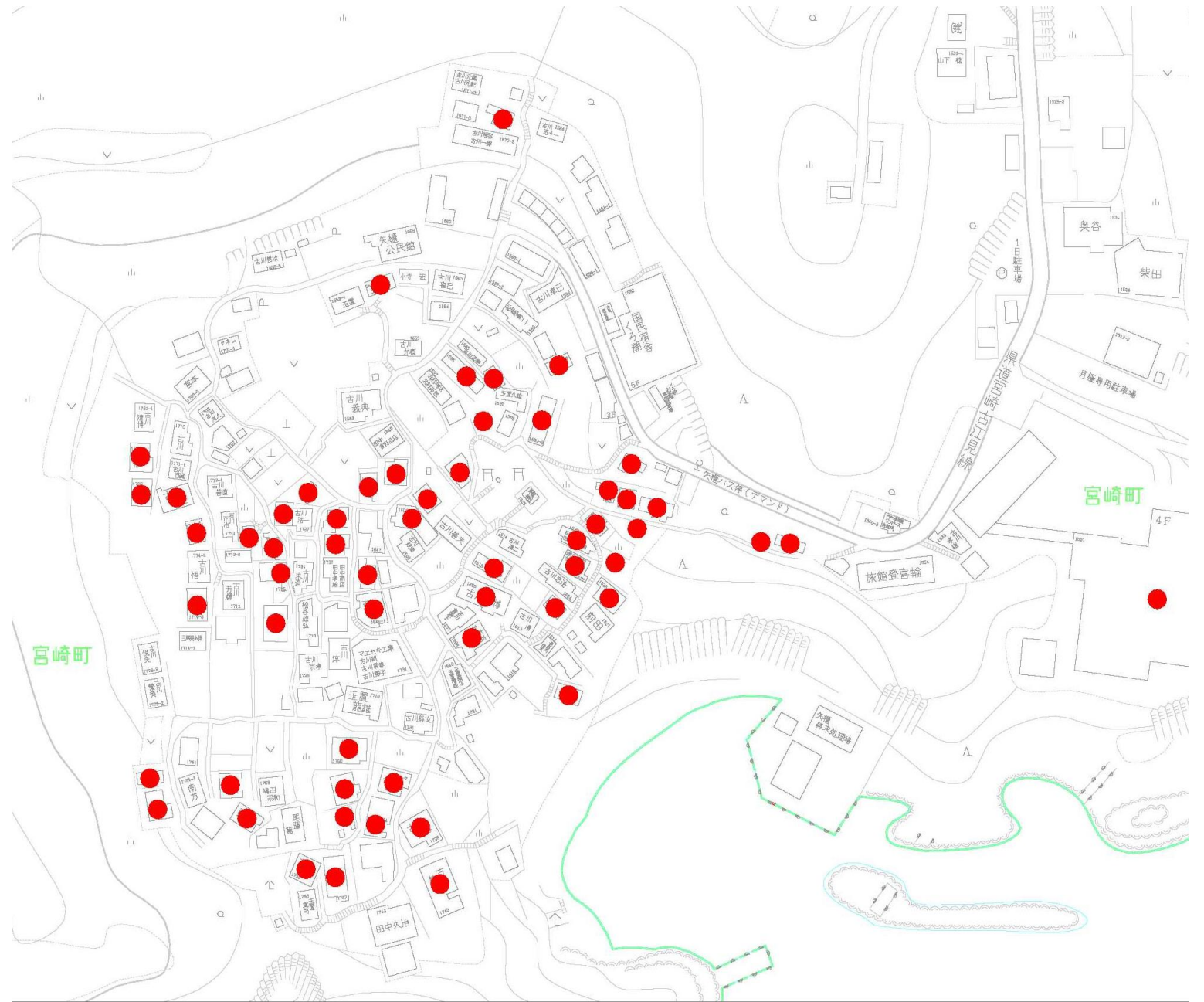
- 矢櫃地区 48% (2016年)
- 有田市全体 30.3% (2015年)

③空き家率

- ・ 矢櫃地区 約44% (実地調査による推計)
- ・ 有田市全体 約10% (実地調査による推計)

2016年

● …空き家



縮尺(1: 1,500)

課題

市内でも突出した高齢化率および空き家率
⇒ コミュニティ機能の低下による生活困難



有田市の20年・30年後の姿
市の課題が最も先行している地域

矢櫃地区の特性①



車が入らない狭隘な道



急峻な坂道



矢櫃地区の特性②

海に面した自然豊かな風光明媚なまち







のろし場ハイキングコース



宮崎の鼻



矢櫃地区の特性③



紀州初代藩主：徳川頼宣ゆかりの地

写真：「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」
公益財団法人全国漁港漁場協会



矢櫃地区伝統行事
「お日待ち」

目的

空き家

滞在場所

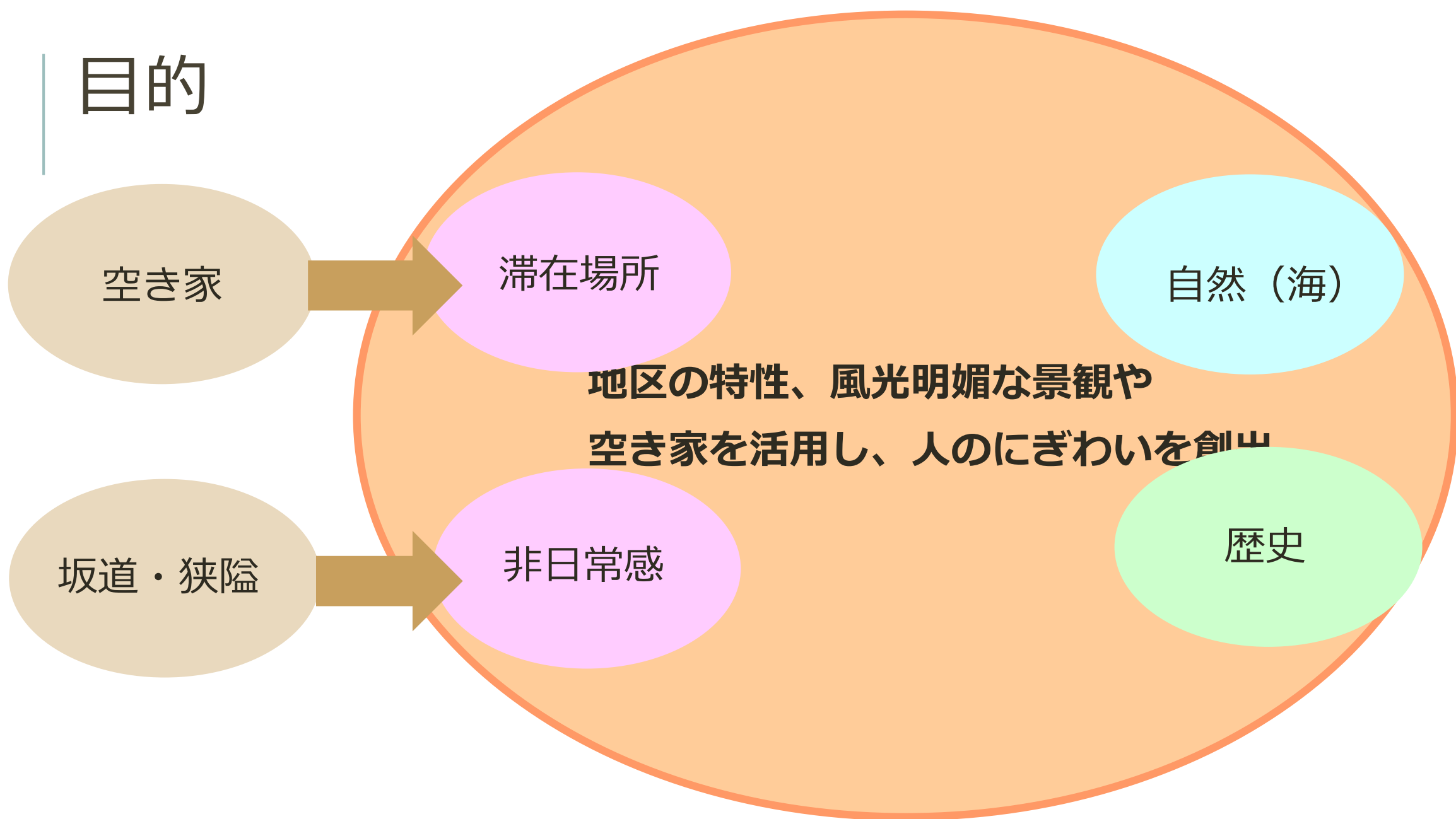
自然（海）

地区の特性、風光明媚な景観や
空き家を活用し、人のにぎわいを創出

坂道・狹隘

非日常感

歴史



2. 平成28年度の取り組み

①和歌山大学との住民ヒアリング

▽目的

- ・ 矢櫃地区の現状把握
- ・ 地区住民との関係づくり

▽実施日

(1回目) 平成28年8月21日 (最高気温37℃)

(2回目) 平成28年9月11日 (最高気温32℃)

▽対象世帯：69世帯 (H28.7.17現在 矢櫃地区自治会加入全世帯)

▽回答世帯：53世帯

▽聞き取り項目：矢櫃に住むことになったきっかけ、矢櫃での暮らしで大変なこと、良いところ、人が外から来ることについてどう思うか...など



矢櫃地区のみなさま

こんにちは！

はじめまして。私たちは和歌山大学観光学部の学生です。
私たちは現在、有田市役所の方々と一緒に空き家を利用した
矢櫃地区の活性化をはかる活動を行っております。
その活動のひとつとして、学生たちが矢櫃地区のお宅を一軒
一軒訪問し、お話を伺いに参ります。
矢櫃の魅力、好きなところ、矢櫃に住むきっかけや改善して
ほしいところなどなど、沢山のお話をお聞かせください。
ご協力よろしくお願いたします。

和歌山大学 観光学部
空き家活用による
地域活性化プロジェクトメンバー 一同より



お問い合わせ：有田市役所経営管理部経営企画課
☎0737-83-1111

▽ 1軒1軒を訪問



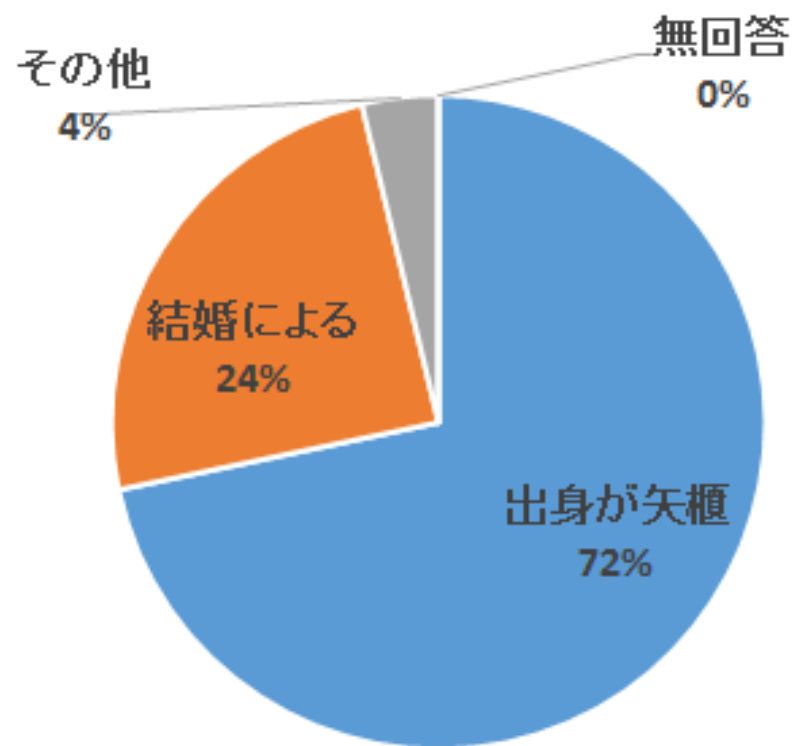
聞き取りのようす

ヒアリング結果（抜粋）

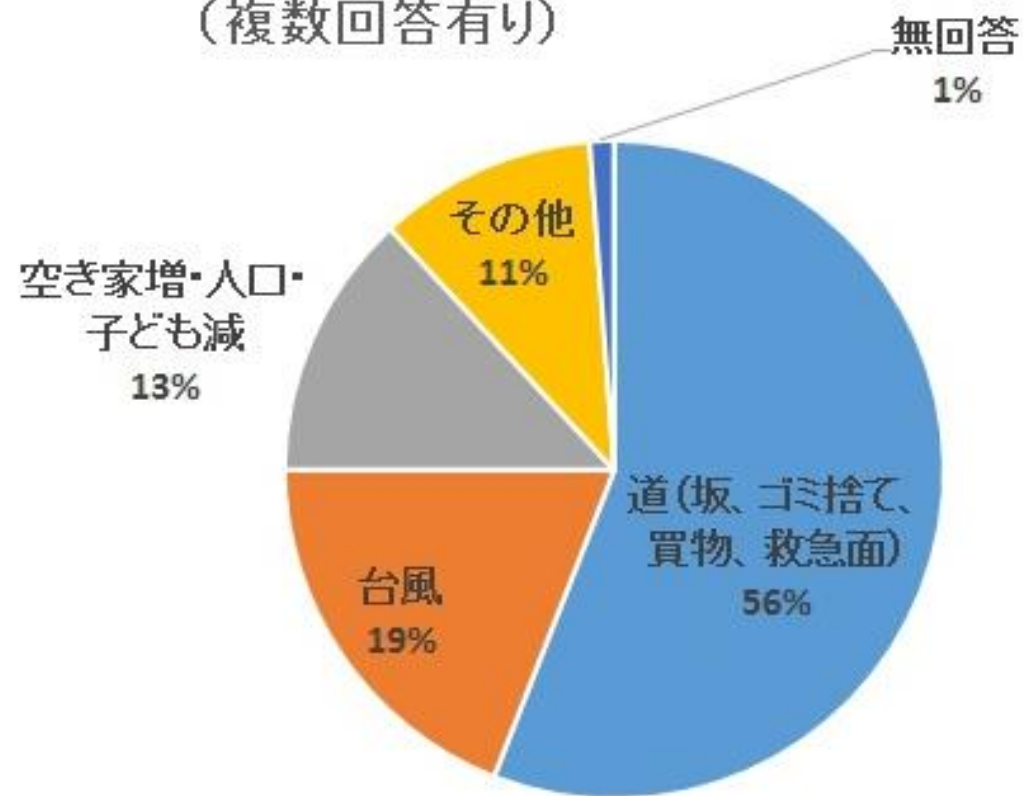
年齢



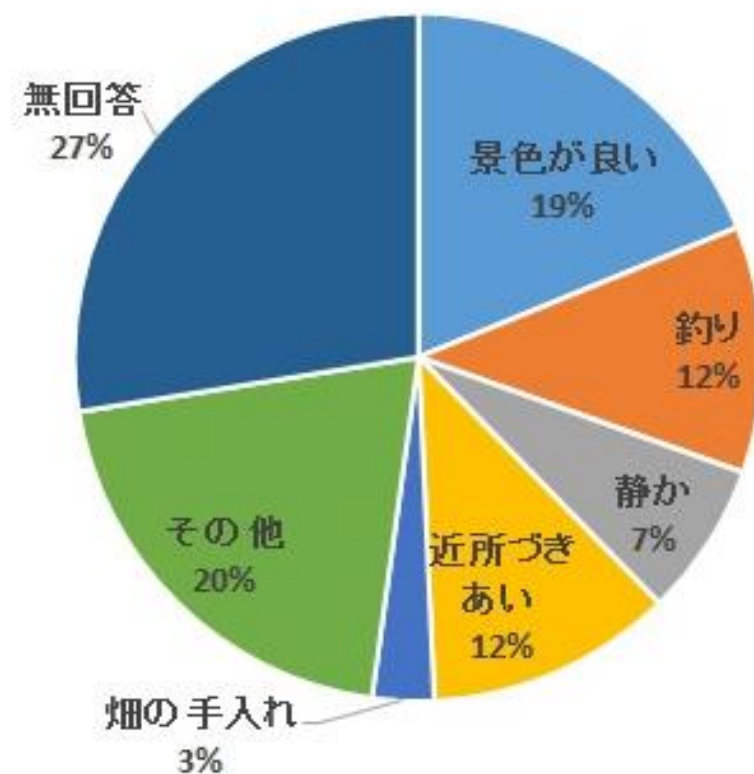
矢櫃に住んだきっかけ



矢櫃での暮らしで大変なこと・困っていること
(複数回答有り)

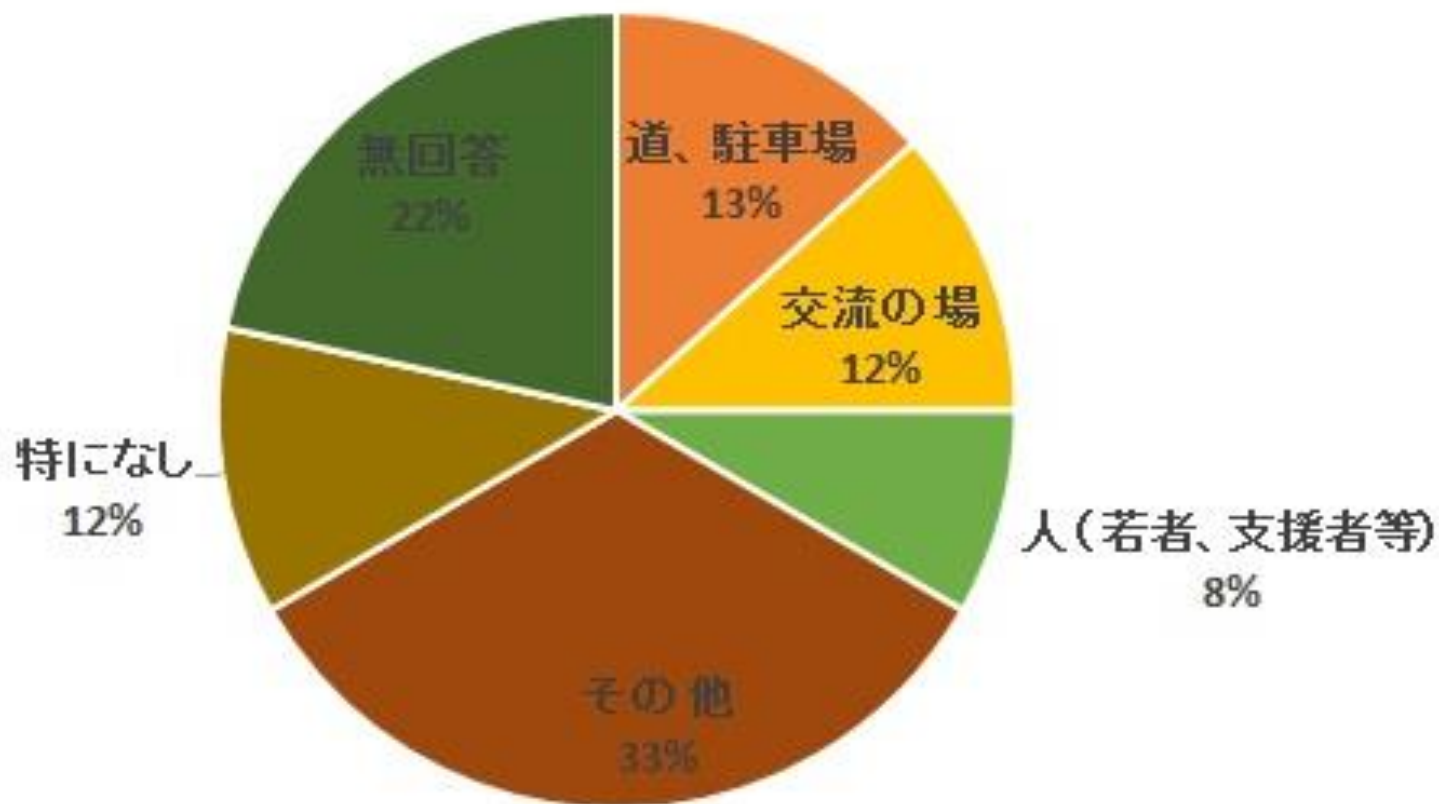


矢櫃での暮らしで楽しいこと、良いところ
(複数回答有り)



矢櫃にどんなものがあれば良いと思うか 《その他の意見》	
・磯情報センター、スキューバ、漁港をキャンプ場に	
・トイレ、学生寮	
・子どもの事思うと公園などあればよいかも。	
・女ノ浦からトンネルを通す	
・乗り合いタクシー	
・人それぞれだと思う	
・お年寄りの人でも遊べる場所	
・お店があったらよい。(食べるものなど)(2名)	
・昔はお嫁さんが来たらみんなで荷物を運ぶのを手伝ったりして 自然とコミュニケーションがとれていたが、今はそんな機会も減ってきてさみしい。	
・勤めている若い人は地区の人と集まれる場所や機会がないのでそういうのがあれ テーマを決めて集まる機会があれば。(カフェ的なもの)	
・自然とみんなが集まる場所(縁側みたいな座る場所がある)	
・移動販売	
・のろし場へのハイキングコース	
・昼食が食べられる所、中間点くらいにつくる拠点とすることもよいか(公民館遠い)	
・ウォーキングに人が来るようになった。	
・ユースホテル、バックパッカー向けの施設、歩いて楽しい矢櫃	

矢櫃にどんなものがあれば良いと思うか (複数回答有り)



矢櫃に外から人が来ることについてどう思うか



平成28年10月28日 和歌山大学 成果発表会



矢櫃地区の皆様へ

矢櫃地区の皆様こんにちは。

先日はお忙しい中、私たちの訪問や質問にご協力くださり、

本当にありがとうございました。

つきましては、その成果の発表会を下記のとおりで開催いたします。

ご都合のよろしい方はぜひご参加くださいませ。

皆様にお会いできることを楽しみにしております。

とき * 10月28日(金)

ところ * 矢櫃公民館

19:00 ~ 成果発表会・意見交換会

20:00 ~ 持ち寄りによる交流会 * 自由参加

ご参加いただける方は可能であれば飲み物や食べ物をお一人一品ずつお持ちよりください。

(手作り料理、お店のお惣菜やお好きな飲み物など何でも可です。)

地域の皆様と私たち学生が交流を深められればと思います。

和歌山大学 観光学部
空き家活用による
地域活性化プロジェクトメンバー 一同より



お問い合わせ
有田市役所経営管理部経営企画課
0737-83-1111



②空き家を1軒改修



改修前
(平成28年6月撮影)



外観

1階



2階



大学生の協力により図面おこしからスタート



測量のようす

H29.2.24・H29.2.25

『DIY体験 in 有田』

参加費

参加日	参加費
一日のみ（食事1食付）	1,000円
二日間（食事2食付）	2,000円

※お子様の参加費に関してはご相談ください。

定員 各日程 5名 ※先着順
個人・ご家族での参加OK!

セルフリフォームやDIYをやりたい方!
田舎へ移住を考えている方!!
ご家族皆さんで楽しみながら学びたい方!!!

第1回 2/24 (金) 9:30 ~
第2回 2/25 (土) 16:00

DIY体験 in 有田



イベント内容 空き家の改修工事体験（塗装体験）
風光明媚な有田市矢櫃地区にある、元々住居であった空き家を交流拠点として利用できるよう、職人さんと参加者の皆さんで、塗装等の作業を行っていただきます。

開催場所 和歌山県 有田市矢櫃
集合場所等の詳細は、申込受付後に案内させていただきます。

主催：有田市
運営：NPO法人 空き家コンシェルジュ

お申し込み方法・お問い合わせ

件名を「有田市DIY体験イベント」にしていただき、「氏名」「ご住所」「電話番号」「年齢」「参加希望日」をメールまたは、FAXにてご連絡ください！
内容確認後、有田市より詳細をご連絡させていただきます。
グループでご参加の場合は、全員のお名前、年齢などをご連絡ください。

有田市役所
経営企画課
TEL 0737-83-1111
FAX 0737-82-1725
MAIL keieikikaku@city.arida.lg.jp

内壁塗装 DIY体験

【参加者数】

1日目：5名

2日目：9名

【協力】

特定非営利活動法人
空き家コンシェルジュ様







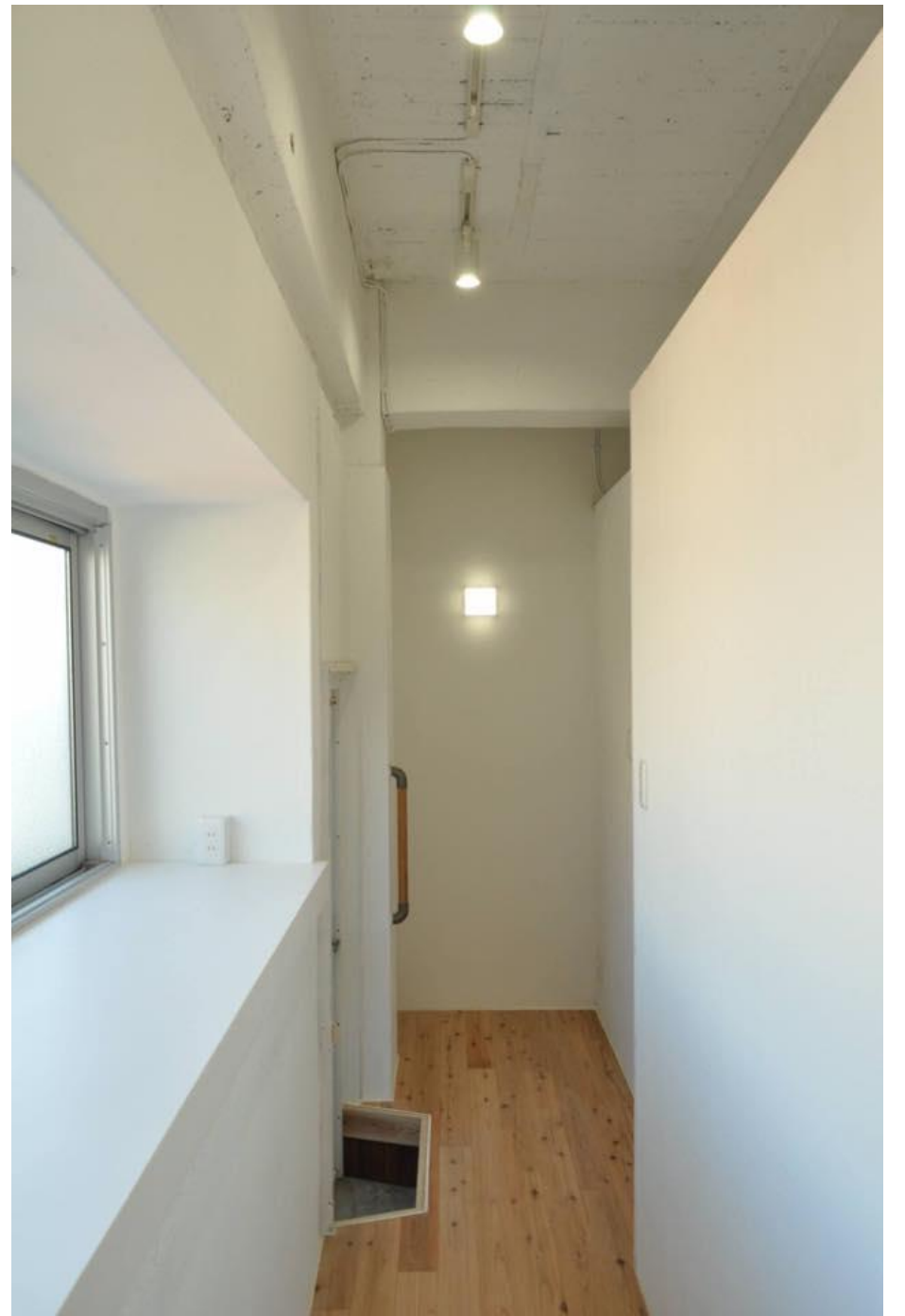
改修後
(平成29年4月撮影)



外観

1階





2階



③ 伝統行事の復活

矢櫃地区伝統行事『お日待ち』

- ・ 有田市指定無形文化財（H14.8.21認定）
- ・ 矢櫃地区を開拓した徳川頼宣の法要を毎年1月第2日曜日に徳川家菩提寺の海南市下津町の長保寺ご住所さまにより矢櫃満70歳以上の方々に参列して頂き、その法要を営む。
自治会および婦人会、老人会の役員が主体となる地区全体の行事。

◇裸参り

お日待ちの日の早朝に矢櫃地区の青年たちが朝早くから海中に入って心身を清め、頼宣公を奉っている南龍神社に参詣する伝統的な催し。

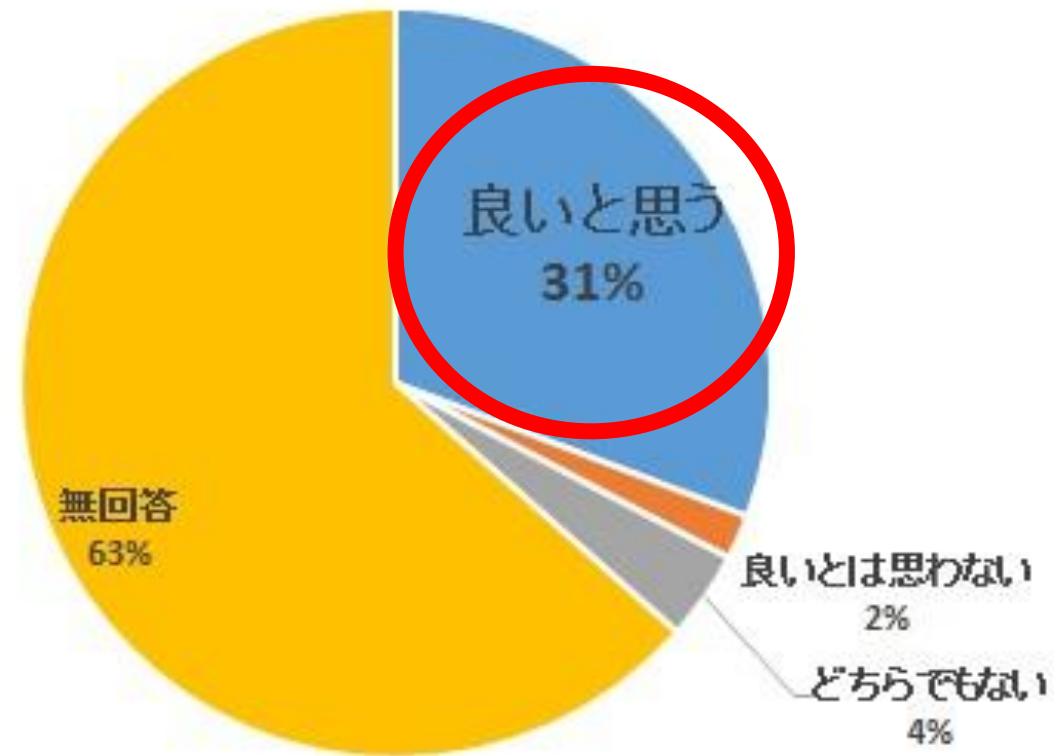
しかし、若手世代の減少などにより約30年間途絶えていた。



住民ヒアリングにて

『お日待ちの裸参りが復活することについてどう思いますか？』

⑥お日待ちについて
お日待ちの裸参りが復活することについてどう思うか



意見（一部抜粋）

・お日待ちで活性化⇒他地区との協力でできるかも			
・泳ぐ人はかわいそうだがあってもよいのでは			
・復活してほしいが泳ぐ人はかわいそう			
・昔は青年部で芝居などもしていた			
・若者が来るのでやってほしい			
・見に来てくれるはず			
・楽しいからわざわざお日待ちの為に帰ってくる人がいた			
・昔みていた。情緒があってよかった。鮮明に覚えている。			
若い人がきてくれたら嬉しい。			
・海の近くに住んでいたのでよく見えた。楽しかった。			
・写真があったので見せたかったが、息子が持っていった。			
地区出身者が帰ってきてくれて祭りに参加できれば。			
・にぎやかなイベントがあればよいと思う。			

イベント

矢櫃地区「お日待ち祭」

矢櫃地区の青年たちが朝早くから海中に入って心身を清め、その日午後、神社に参詣する伝統的な催し「お日待ち祭」の通称「裸参り」は、若手世代の減少などにより、約30年前開催を断念してしまいましたが、このたび和歌山大学生が中心となって再興されます。ぜひのぞいてください。また、お日待ちは浴衣とよくなる場合があり

場所／矢櫃漁港付近

問 経営企画課（内線3222）

2017年1月8日（日）
お日待ち 裸参り実施



矢櫃地区出身者の方も参加





有田の伝統行事

「裸参り」が復活

三十数年ぶり

初代紀州藩主・徳川頼宣（1602〜71年）の遺徳をしのび、江戸時代から30年以上続く有田市宮崎町・矢櫃地区の伝統行事「お日待ち」（市無形民俗文化財）が8日に行われ、今年は三十数年ぶりに「裸参り」が復活した。

雨の降り続く午前9時、和歌山大の学生や市職員ら計12人がふんどしに鉢巻き姿で海中へ。大勢の住民らが見守る中、約80分を泳いで身を清め、高台を駆け上がった頼宣をまつる地区の南龍神社などを参拝した。

お日待ちは、無人だった地区に集落を開き、漁業を奨励した頼宣に感謝する地域ぐるみの行事。漁業の衰退などから若者の流出が相次ぎ、20歳代が中心となる裸参りは1980年前後から途絶えていた。

人口は約170人と、この25年で約6割減。高齢化率も高く、市が昨年から活性化策を検討。同大学観光

雨の中、海に入って身を清める学生や有田市職員ら（有田市の矢櫃漁港で）



学部が協力し、学生らが住民から話を聞く中で裸参りを懐かしむ声が出て、実施が決まった。

参加した同大学4年の野尻野翼さん（23）は「地域の人が笑顔になったのがうれしい」と話し、自治会長の古川浩一さん（74）は「地区がこんなに活気づくのは久しぶり」と喜んだ。

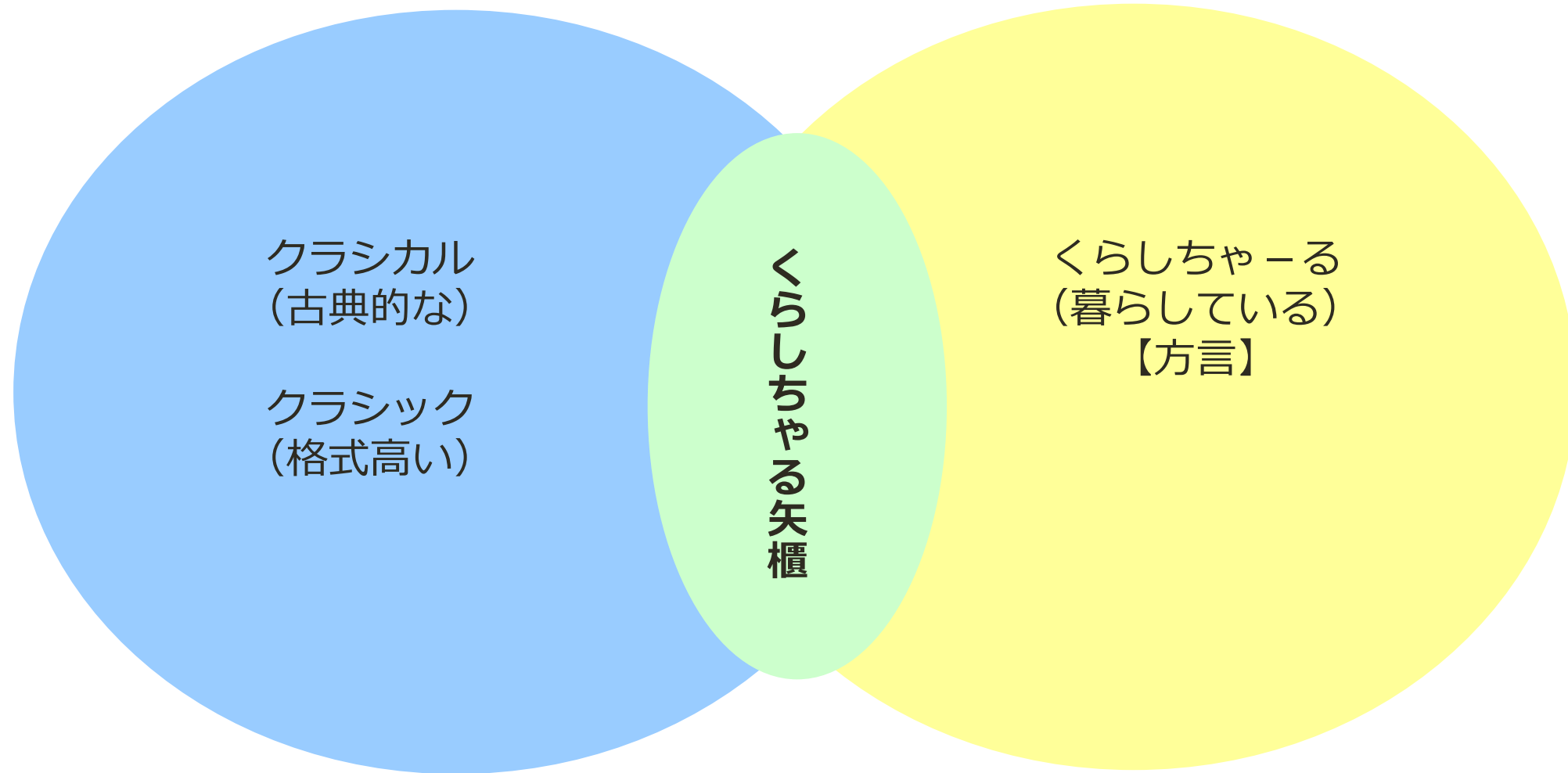
9日もあり、自治会が海南市の紀州徳川家菩提寺・長保寺を参拝し、頼宣の好物の小豆を供える。

3. 今後の取り組みについて

①有田市移住交流施設『くらしちやる矢櫃』の活用



有田市移住交流施設『くらしちやる矢櫃』



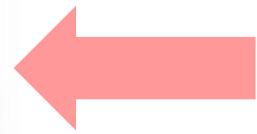
有田市移住交流施設『くらしちやる矢櫃』で主に取り組むこと

1. お試し居住（くらし体験）の受入
2. 移住、空き家情報等の発信
3. 市内外向けの催し

1. お試し居住（くらし体験）の受入整備



月～金



土・日



2. 空き家・移住情報等の発信

住まい

体験

しごと

人

くらし

催し



3. 市内外向けの催し

▽ねらい

・まずは足を運んでもらう機会をつくりたい

・人と人がつながる機会をつくりたい

⇒そのことによって生み出される新しい可能性をつくりたい



DIY体験 in 有田 第2弾
～海に見えるまちでベンチをつくりませんか～
2017.4.15 Sat. 10:00～16:00

定員 10名
参加費 1000yen

【場 所】有田市矢櫃地区（有田市宮崎町1711-2）

【申込方法】①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス を記載のうえ、件名を『有田市DIY体験』とし、メールでお申し込みください。

後日、有田市より詳細をご連絡させていただきます。（締切：4月10日 ※先着順）

【申込先・問い合わせ】有田市役所 経営企画課

E-mail: keieikikaku@city.arida.lg.jp TEL: 0737-83-1111


◇当日プログラム（予定）◇

10:00 矢櫃散策（グループに分かれてベンチを置く場所を考えます。）
12:00 昼食（矢櫃名物かきまぜごはん・地元産牛乳を使ったジェラート）
13:00 DIY体験（地元大工さん指導のもとグループでベンチづくり）
16:00 終了

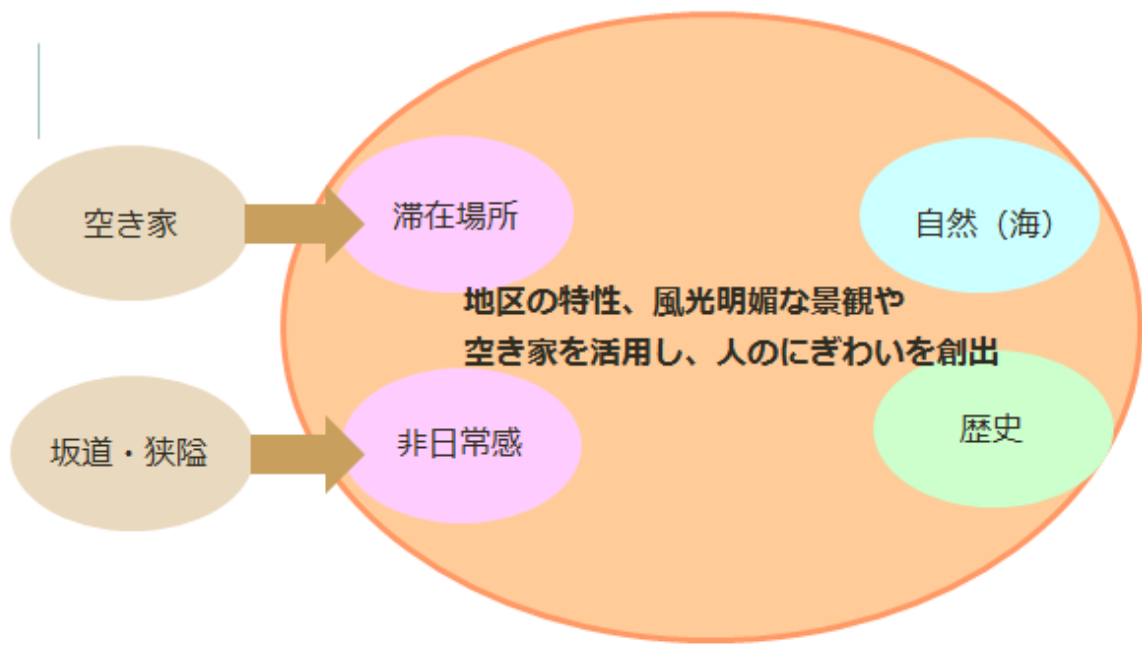


主催：有田市・矢櫃地区自治会

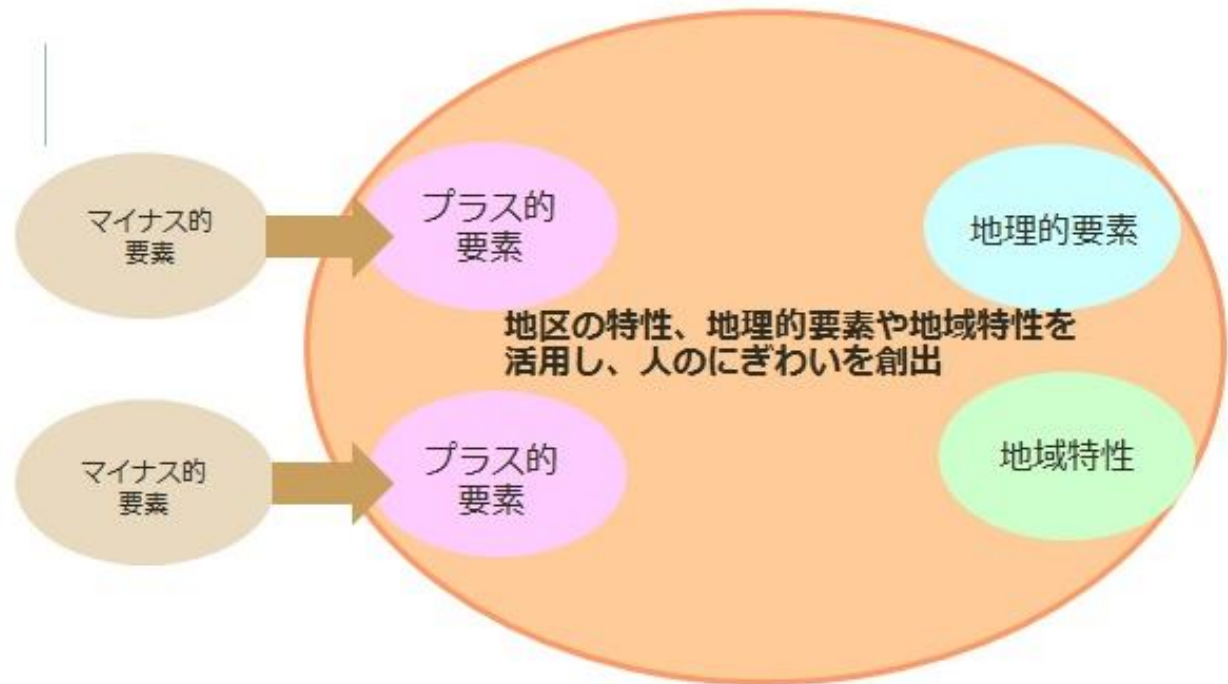
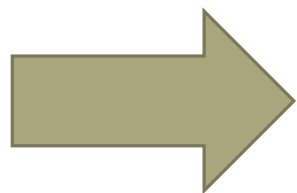
②協議会等のたちあげについて



- ・当プロジェクトに関する協議会等をたちあげ、主体的かつ長期的に行っていく体制を整える。



矢櫃地区



他地域

平成29年度の取り組み

5月

有田市移住交流拠点施設

『くらしちやる矢櫃』プレオープンイベント



入退場
自由

in くらしちやる矢櫃

2017.5.21 Sun.

10:00-16:00

海が見える矢櫃でオープンする移住交流施設(くらしちやる矢櫃)で1日カフェを開催します!

当日は、カフェ経験のある地域おこし協力隊が提供するおいしい水出しコーヒーをお楽しみいただけます。

また、施設の内覧も実施しますのでお気軽にお越し下さい。

「矢櫃展」
開催!

粗品を進呈!

地元住民が選ぶ
矢櫃のおすすめ
スポット紹介!



▽アクセス
住所：有田市宮崎町1711-2
矢櫃入口専用駐車場から徒歩約5分



【主催】有田市・矢櫃地区自治会

※内容は変更となる場合があります。



来場者 約200名

6月

箕島高校生との案内板の協議



7月のオープン時に設置

くらしちやる矢櫃運営協議会 開催

- ・くらし体験プログラムの検討他運営に関して協議



矢櫃地区くらし体験メニュー (H29.6月現在)

くらしちやる矢櫃がある矢櫃地区のくらし体験及び地区住民と交流できるメニューをご用意しております。くらし体験を申込される方は体験メニュー名とご希望日時を指定の上下記までお申し込みください。

くらし体験実施主体



◇くらし体験メニュー◇

ウォーキング メニュー	内容	料金
①宮崎の鼻・のろし場までのウォーキング	矢櫃にあるウォーキングコース散策	～1,000円(地元ガイド利用の場合)

釣り メニュー	内容	料金
②矢櫃漁港で釣り	矢櫃漁港で釣り体験(指導付き、餌付き)	～1,000円(地元指導利用の場合)

(釣り道具のみの貸出は無料)

見学・食 メニュー	内容	料金
③国民宿舎くろしおで地魚の捌き方見学と食味	魚の捌き見学と捌いた魚の食味	時価(魚による)

コーヒー メニュー	内容	料金
④矢櫃在住渔民さんのコーヒー焙煎教室	カフェ経験者指導による焙煎教室	～1,000円(材料費・試飲込み)

畑 メニュー	内容	料金
⑤矢櫃畑の耕作・収穫	地元住民所有の畑を自由に耕作・収穫	～1,000円(材料費込み)

歴史 メニュー	内容	料金
⑥矢櫃地区にまつわる歴史講座	地元住民による歴史講座(徳川頼宣公のお話等)	～1,000円

漁船見学 メニュー	内容	料金
⑦午前3時の漁船見学	矢櫃から見える漁船出港を見学	無料

7月

くらしちやる矢櫃オープン



入退場
自由
無料

in くらしちやる矢櫃Vol.2

2017.7.22 Sat.
10:00-16:00

「くらしちやる矢櫃」は矢櫃地区での暮らしを体験できるお試し居住や有田市の移住情報の発信などを行っていきます。

7/22のオープン当日は、矢櫃にゆかりのある徳川頼宣にちなんだ甘い和菓子とお茶をご用意、併せて現地にてお試し居住の受付を行います。皆様気軽にぜひお越しください。



お試し居住
の現地受付
します！

手作りの
矢櫃野菜販売

手作りの
パッチワーク販売



▽アクセス

住所：有田市宮崎町1711-2

矢櫃入口専用駐車場から徒歩約5分

【主催】有田市・矢櫃地区自治会

※内容は変更となる場合があります。



来場者 約120名

★同時開催！！「くらしちやる矢櫃のベランダから花火鑑賞」くらしちやる矢櫃のベランダから湯浅祭り
の花火を鑑賞しませんか？ご都合つく方は、花火の時間（20：00頃）にくらしちやるへ！！



くらしちやる矢櫃お試し居住予約受付開始

The screenshot shows a web browser window displaying the official website for the 'くらしちやる矢櫃' (Living in Yabu) trial residence program. The browser's address bar shows the URL: <http://www.city.arida.lg.jp/kokoku/>. The website has a navigation menu with tabs for 'ホーム' (Home), 'くらし' (Living), '観光' (Tourism), '市の概要' (City Overview), and '各課のページ' (Pages by Department). The current page is titled '有田市移住交流拠点施設『くらしちやる矢櫃』' (Arita City Migrant Exchange Hub Facility 'Living in Yabu').

The main content area features a heading: **『くらしちやる矢櫃』でお試し暮らしませんか** (Would you like to try living in 'Living in Yabu'?). Below this, the text describes the facility's location in the southwestern part of Arita City, near the sea, and mentions that it is a renovated building. It also states that trial residence acceptance begins on July 22nd (Saturday), and lists reasons for interest such as 'I like the lifestyle by the sea' and 'I want to try living here'.

Accompanying the text are four photographs: one showing the exterior of the modern building, one showing the interior of a bright, open-plan living area, one showing a close-up of a room's interior with a white spherical pendant light, and one showing a hallway or another part of the interior.

On the right side of the page, there is a vertical sidebar titled 'こんなときには' (When like this). It contains several colorful icons and text labels for various services: '手続き・証明書' (Procedures/Certificates), '妊娠・出産' (Pregnancy/Childbirth), '結婚・離婚' (Marriage/Divorce), '健康・福祉' (Health/Welfare), '助成・手当' (Subsidies/Wages), '子育て・教育' (Child-rearing/Education), '引越し・住まい' (Moving/Housing), '死亡・相続' (Death/Inheritance), 'ごみ・リサイクル' (Waste/Recycling), 'スポーツ・文化' (Sports/Culture), '各種相談' (Various Consultations), and 'こんなとき Q&A' (When like this Q&A).

8月

釣り体験モニター実施（くらし体験モニター）



・ 5 家族 1 4 名参加

・ 地元住民が指導者

10月

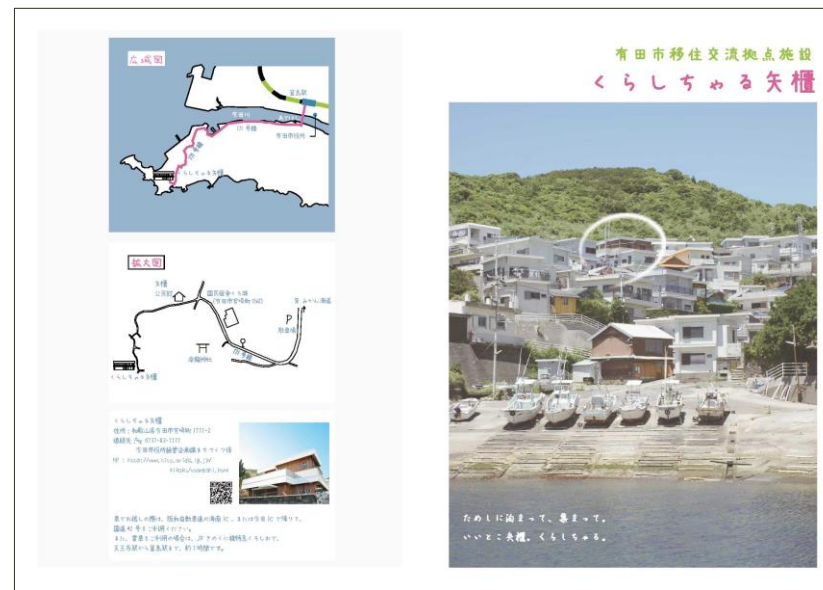
宮崎町子どもクラブ主催ハロウィンイベント



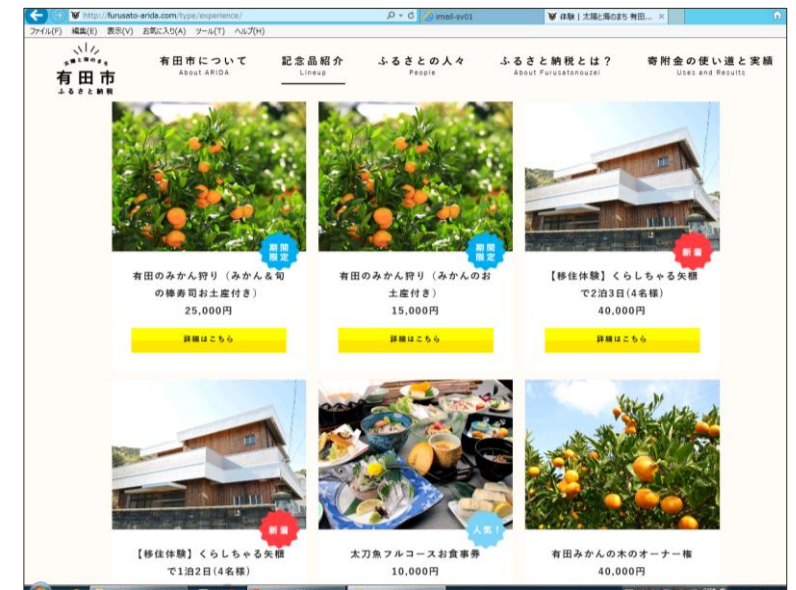
○くらしちやる矢櫃の広報について



有田市HP



各種イベント（県移住フェア等）でのパンフレット配布



ふるさと納税返礼品

今後について

- くらしちやる矢櫃のお試し居住の利用者増を目指す
- 運営協議会によるくらし体験プログラムの実施